

資料 番号	古文書名	標題	年代	差出・作成者	宛所	原・ 写・ 案	形状	数量	寸法 (cm)	欠損 状況	一括状況	裏書・端裏書・包紙上書など	説明・注記	主題
1	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	下難波砂開之帳	慶長14.11.吉	木野少左衛門、田辺九郎兵衛	—	写	竖帳	1冊	24.6×17.8	虫損小			砂畑22筆、合計1町5反8畝20歩、分米9石5斗2升	土地
2	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	摂州下難波永荒改帳	寛永18.10.-	三郎九御印	—	写	竖帳	1冊	24.7×17.7				畑9筆、合計8反6畝8歩、分米10石2斗8升9合	土地
3	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	摂州西成之内下難波村葭開検地帳	正保2.9.-	鈴三郎九御印	—	写	竖帳	1冊	24.6×17.5			(奥注記)「墨付三拾枚、外上紙貳枚」	田合計27町2反23歩、分米249石5斗9升	土地
4	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	摂州西成之内下難波村開検地帳	明暦2.11.-	鈴三郎九御印	—	写	竖帳	1冊	24.8×17.5	背巻き部分破損中		(奥書)「右帳面之通年貢諸役等可相勤者也」、(奥注記)「紙数五拾七枚、但上紙共」	反畝合計13町5反4畝21歩、分米149石5合	土地
5	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	下難波村堀河之端流作検地帳(間数改めにつき)	寛文5.9.-	庄屋長治郎印、年寄南之惣左衛門印、同たんこ久左衛門印、ほか13名	御代官様	写	竖帳	1冊	24.7×17.7	虫損小		(奥注記)「差上申候上之ひかへ但なき之樋よりひかし之分也」	11筆分、東西南北の間数を表記、合計7畝20歩	土地
6-1	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	摂州西成郡下難波村検地帳 一番控	延宝5.6.23	青山大膳亮内検地惣奉行山口治部右衛門、検地元久代佐右衛門、同松下吉右衛門、ほか検地奉行14名、下難波村庄屋1名、同村案内者8名	—	写	竖帳	1冊	26.7×19.2			(奥注記)「墨付百六拾三枚之内、落字・付(字脱)・けつりめなし」	1筆ごとに古検データと間数を記載。表紙裏にカタカナ印につき凡例の貼紙あり。「堀江御用地」分の1～54丁は地番なし。以後、口印1～552、ハ印1～81の地番を押紙にて付ける。「生玉社領」「御蔵御用地二入」などの付箋多し。防虫用薬包の挟み込み2点あり	土地
6-2	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	摂州西成郡下難波村検地帳 二番控	延宝5.6.23	青山大膳亮内検地惣奉行山口治部右衛門、検地元久代佐右衛門、同松下吉右衛門、ほか検地奉行14名、下難波村庄屋1名、同村案内者8名	—	写	竖帳	1冊	26.9×18.8	表紙虫損小		(奥注記)「墨付百四拾六枚之内、落字・付字・けつりめなし」	1筆ごとに古検データと間数を記載。ハ印82～481、二印(屋敷)1～452の地番を押紙にて付ける。「生玉(社)領」「幸町御用地二入」などの付箋多し。防虫用薬包の挟み込み1点あり	土地
6-4	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	摂州西成郡下難波村検地帳 四番控	延宝5.6.23	青山大膳亮内検地惣奉行山口治部右衛門、検地元久代佐右衛門、同松下吉右衛門、ほか検地奉行14名、下難波村庄屋1名、同村案内者8名	—	写	竖帳	1冊	27.0×18.9			(奥注記)「墨付五拾七枚之内、落字・付字・けつりめなし」	惣寄(176町3反8畝16歩、高2172石2斗1升)、その他葭島・水掻地記など記載。最奥に除地(薬師堂屋敷・乞食屋敷・竹林寺・墓所)を記す。水掻地に付箋多し。防虫用薬包の挟み込み2点あり。表紙裏の朱書貼紙から、文化8年頃の写と推測される	土地
7	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	[木箱](「御検地帳写三冊／摂州西成郡下難波村」)	[近世後期か].-.-	池田	—	原	木箱	1点	30.7×24.4×24.8		7の木箱に7-1～3を収納		深い被せ蓋の専用木箱、傾き補正用に紺紙を張った三角台が付属。背面の墨書「池田」は鏝で消されているが、「S56・池田家」との貼紙がある	土地

7-1	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	摂州西成郡下難波村検地帳写 壺番	延宝5.6.(23)	—	—	写	縦帳	1冊	26.4×20.5	表紙汚損小	7の木箱に7-1～3を収納	(表紙貼紙)「此帳面 小田・東河原・南河……手・円手・前川、但八十一迄」(地名16)	表紙綴じ目に「難波村」印、小口に地名の見出しを付ける。1丁表にカタカナ印につき凡例あり。1筆ごとの古検データと間数は記載なし。名請人変更の付箋、「生玉社領」印多し。堀江・御蔵・銭座などの御用地に召上げられた土地は朱字で注記。防虫用薬包の挟み込み1点あり	土地
7-2	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	摂州西成郡下難波村検地帳写 貳番	延宝5.6.(23)	—	—	写	縦帳	1冊	26.5×20.4	表紙汚損小	7の木箱に7-1～3を収納	(表紙貼紙)「此帳面 前川・西浦手・神田……池田・吉原跡・屋敷但[]」(地名等16)、(中表紙裏に貼紙)「まへ川中程より南へ検地」	表紙綴じ目に「難波村」印、小口に地名等の見出しを付ける。1筆ごとの古検データと間数は記載なし。名請人変更の付箋、「生玉社領」印多し。田畑の屋敷成り、幸町御用地入り、長堀表・生玉替地等は朱字で注記。屋敷には間数記載。表紙裏に下難波村色分け略図を貼付。防虫用薬包の挟み込み1点あり	土地
8	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	御検地帳末四番高反別増減帳 難波村	[近世後期].-.-	—	—	原	縦帳	1冊	24.2×17.4	虫損小			6-4の惣寄をもとに、御用地入りなどを朱字で記載、地目・等級別に増減を算出。8・9同内容。付箋外れ1点あり	土地
9	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	御検地帳末四番高反別増減帳 難波村	[近世後期].-.-	—	—	原	縦帳	1冊	27.8×19.1	虫損小			8・9同内容。8を清書したものと考えられる。奥に生玉社領に関わる堀江御用地につき別紙貼付	土地
10	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	御検地帳末四番書入有之葭場訳書帳 難波村	[近世後期].-.-	[池田]	—	原	縦帳	1冊	27.0×19.5	虫損小		(裏表紙)「池田」	6-4の入川畑・葭島・荒場・池床の記載をもとに、朱字で1筆ごとに延宝検地以降の状況につき説明を加えたもの	土地
11	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	瑞竜寺地替書付覚	延宝7.-.-	—	—	写	縦帳	1冊	27.0×18.8	虫損小			後に瑞竜寺境内になった9筆の畑につき延宝検地帳より抜書きし、「瑞竜寺」の付箋を貼り、まとめたもの。9筆畑は延宝7年4月25日に寺が買入れ	土地
12	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	摂津国西成郡難波村之内向島検地帳 写	享保11.8.-	久下藤十郎手代神崎為右衛門・橋本領助、案内難波村庄屋甚左衛門ほか同村年寄7名	—	写	縦帳	1冊	27.1×19.2	虫損小	奥に12-1を貼付	(奥書)「右之通令検地相極置者也、久下藤十郎」(奥注記)「墨付九枚、落字・付字・削目なし」	計33筆の畑の全てに名請人変更の付箋あり。付箋に「東ノハシヨリ西へ」成1～33の地番が付く	土地
12-1	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	覚(大坂城火除地の代地渡しのため減高につき)	享保10.6.-	久下藤十郎御印	摂州西成郡難波村庄屋・年寄・百姓	写	切紙	1通	26.4×24.2		12の奥に貼付		33石7斗3升2合の御用地減高で難波村幕府代官領は1447石5斗5升となる。12とは別内容であるが、年号が近く、同じ代官の文書なので、一括したと考えられる	土地

13	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	〔帙〕(生玉「社領地並帳」)	〔近世後期か〕.-.-	—	—	原	帙	1点	30.5×24.3	虫損小	13の帙に13-1・2を収納	文字は黒漆、帙の周囲・折目を黒漆で補強	土地
13-1	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	地並帳 生玉社領	〔近世後期〕.-.-	—	—	写	縦帳	1冊	27.3×19.6		13の帙に13-1・2を収納	丁表左上に朱字で小字を記し、見出しとする。冒頭の「東河原」「南河原」計24筆のみ合印あり。「東河原」から「小田」まで、朱の地番付き(1～306)。最後に屋敷をまとめる。付箋多し。防虫用薬包の挟み込み1点あり	土地
13-2	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	地並帳 生玉社領	〔近世後期〕.-.-	—	—	写	縦帳	1冊	30.5×22.9	虫損小	13の帙に13-1・2を収納	(表紙裏貼紙)「享保年中二御料・社領相……面遣し、其時之名前書也」(地に記載)「社領地並帳 壹冊」	土地
14	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	摂津国西成郡難波村新田検地帳 写	延享4.7.-	御代官渡辺民部、手代宮島林右衛門、同大谷重蔵ほか1名、案内9名	—	写	縦帳	1冊	27.1×19.1			(奥注記)「表紙共五枚、削字なし」	土地
15	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	摂津国西成郡難波村新田流作反高検地帳 写	宝暦8.4.-	御代官萩原藤七郎、(手代)山田儀助・安田専蔵ほか2名、案内10名	—	写	縦帳	1冊	27.2×19.2			(表紙裏貼付袋)「立葭場絵図弐枚入」(奥注記)「紙数表紙共五枚、削字なし」	土地
16	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	摂津国西成郡難波村新田検地帳 写	明和2.7.-	御代官内藤十右衛門、手代大塚富右衛門、同宮本善右衛門ほか2名、案内10名	—	写	縦帳	1冊	27.2×19.0			(奥注記)「紙数表紙共九枚、削字壹ヶ所」	土地
17	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	摂津国西成郡難波村新田検地帳 写	明和2.10.-	御代官内藤十右衛門、手代大塚富右衛門、同宮本善右衛門ほか1名、案内4名	—	写	縦帳	1冊	26.8×19.0			(奥注記)「紙数表紙共四枚、削字なし」	土地
18	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	摂津国西成郡難波村新開田畑検地帳 写	安永6.11.-	御代官万年七郎右衛門、手代渡辺富右衛門、同杉田忠助ほか1名、案内3名	—	写	縦帳	1冊	26.9×18.8			(表紙貼紙)「安永七戌年御高入二成」(奥注記)「紙数六枚、表紙共、削字此所共三ヶ所」	土地
19	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	摂津国西成郡難波村新開田畑検地帳	安永6.11.-	御代官万年七郎右衛門、手代渡辺富右衛門、同杉田忠助ほか1名、案内3名	—	写	縦帳	1冊	24.0×15.3			(奥注記)「紙数六枚、表紙共、削字此所共三ヶ所」	土地

20	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	摂津国西成郡難波村新開田畑検地帳 写	寛政5.11.-	御代官羽倉権九郎、手代田中寿兵衛、同坂田祐八ほか1名、案内3名	—	写	縦帳	1冊	26.7×19.0			(表紙貼紙)「寛政六寅年御高入」(奥注記)「紙数表紙共五枚、削字此所とも式ヶ所」	表紙に内容摘要貼紙。「鼈井路筋」・「十三間川」の見附田畑8筆、合計7反7畝24歩、高4石6斗1升3合、全て村持	土地
21	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	前々より村高増減帳 難波村	〔近世後期〕.-	—	—	写	縦帳	1冊	27.5×19.7	虫損小			延宝5年検地以前より寛政5年まで、最終合計1419石3斗3升3合	土地
22	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	〔帙〕(「地並帳 五冊 摂州西成郡難波村」)	〔近世後期か〕.-	—	—	原	帙	1点	27.0×21.0	虫損小、破損小	22の帙に22-1～5を収納		文字は黒漆、帙の周囲・折目を黒漆で補強、小口の見出しを守るため木片を付ける	土地
22-1	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	中堤より東浜地並帳 壹番 浜	文政9.8.-改	〔池田〕	—	写	縦帳	1冊	27.4×19.9	虫損小	22の帙に22-1～5を収納	(表紙貼紙)「東河原・南河原・北河原・大……向岸・上大里・なき・下大里」(地名8) (表紙裏貼紙)「墨番附、絵図之番附也、朱番附、御検地帳写番附也」(地に記載)「地並帳 壹」(裏表紙)「池田」	両表紙の周囲を黒漆で補強、小口に地名の見出しを付ける。1筆ごとに合印。名請人変更の貼紙多し。地目変更で「新建家場」になった所が多く、朱字で記す。生玉社領は含まれず、地番の間に存在するときは朱字で注記。防虫用薬包の挟み込み1点あり	土地
22-3	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	中堤より西元島地並帳 参番 元島	文政9.8.-改	〔池田〕	—	写	縦帳	1冊	27.5×19.9	虫損小	22の帙に22-1～5を収納	(表紙貼紙)「おい通・叶田・南築手木九……通・三立葉通・堤添・堤下道」(地名11) (地に記載)「地並帳 三」(裏表紙)「池田」	両表紙の周囲を黒漆で補強、小口に地名の見出しを付ける。1筆ごとに合印。名請人変更の貼紙多し。御用地になった所が地番の間に存在するときは朱字で注記。地目変更少なし。防虫用薬包の挟み込み2点あり	土地
22-4	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	中堤より西新田地並帳 四番 新田	文政9.8.-改	〔池田〕	—	写	縦帳	1冊	27.5×19.9	虫損小	22の帙に22-1～5を収納	(表紙貼紙)「久保吉・同東側・徳利通西……塩草・中塩艸・南塩艸・小田」(地名13) (地に記載)「地並帳 四」(裏表紙)「池田」	両表紙の周囲を黒漆で補強、小口に地名の見出しを付ける。1筆ごとに合印。名請人変更の貼紙多し。検地帳写と引合せの朱番号以外、朱字少なし。防虫用薬包の挟み込み1点あり	土地
22-5	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	向島・鼈川端・作場道・丸島中堤地並帳 五番	文政9.8.-改	〔池田〕	—	写	縦帳	1冊	27.4×19.8	虫損中	22の帙に22-1～5を収納、22-5に22-5-1を挟み込み	(地に記載)「地並帳 五」(裏表紙)「池田」	両表紙の周囲を黒漆で補強、小口に地名の見出しを付け、各見出しごとに追加検地(12・14・16～19)の中表紙を置く。地並絵図添付4か所あり。付紙および名請人変更の貼紙多し。朱注記なし	土地
22-5-1	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	〔断簡〕(「前以此段奉願候、已上」)	〔近世後期〕.5.1	—	—	写	断簡	1点	12.2×8.5		22-5に22-5-1を挟み込み		綴じ穴あり。書写する時の当て紙か	土地
23	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	屋敷仕分ヶ帳	文政10.9.-改	〔池田〕	—	写	縦帳・帙入り	1冊	28.0×20.4	虫損小		(奥注記)「紙数本紙八拾五枚」(地に記載)「屋敷仕分帳」(裏表紙)「池田」(帙上書)「屋敷仕分帳 難波村」	表紙綴じ目に「難波村」印あり。1筆ごとに合印。名請人変更の貼紙多し。防虫用薬包の挟み込み4点あり。帙の形式は13と同じ	土地

24	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	田畑名前仕分絵図 摂州西成郡難波村	〔近世後期〕.-.-	—	—	原	絵図帳	1冊	28.0×21.4				表紙は帙の形式。地並切絵図(多色)16枚(イ～タ)を綴じる。朱字で地番を入れる。	土地
25	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	新建家場絵図控	文化7.-.-(~文政9.-.-)	〔池田〕	—	原	縦帳・紙箱入り	1冊	30.7×22.4(箱)33.2×24.5×3.0	箱破損小		(裏表紙)「池田」(箱上書・朱漆)「新建家場絵図控」	両表紙の周囲を黒漆で補強、小口に括り紐あり。見出し3(新祇園町・戎町・上ヶ地)あり。それぞれに年ごとの新建家場の石高・反別・取米と絵図が入る。名請人変更の付箋多し。奥22丁は白紙。防虫用薬包の挟み込み1点あり。紙箱は被せ蓋で真田紐付き	土地
26	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	新建家反別井二絵図 築山茂左衛門様御支配之節	天保10.-.-	〔池田盛長〕	—	原	縦帳	1冊	33.0×22.4	虫損小	26に26-1を挟み込み	(裏表紙)「池田盛長」	朱字で地番記入。天保10年、「免十」と「免七ツ」に分けて記す。奥に絵図をまとめる。名請人変更の付箋多し	土地
26-1	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	〔断簡〕(「諸国」)	〔近世後期〕.-.-	—	—	原	断簡	1点	12.3×8.5		26に26-1を挟み込み		書写する時の当て紙か	土地
27	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	新建家場御免	天保14.-.-	〔池田〕	—	原	縦帳	1冊	27.5×21.4			(裏表紙)「池田」	字向岸341・342番関係、「十ヲ免」にて上納	土地
28	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	屋代増之助御代官所摂津国西成郡難波村新田高反別帳控	文久1.8.-改	右(摂津国西成郡難波村)新田地主与兵衛(印)	屋代増之助様御役所	原	横帳	1冊	14.2×40.5		28に28-1を挟み込み		宝暦8年検地、反別8反6畝6歩、高12石2斗5升4合分、13筆全て当時与兵衛所持	土地
28-1	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	〔覚〕(別帳に記載につきこの帳は不要)	〔近世後期〕.-.-	—	—	写	切紙	1点	16.5×6.2		28に28-1を挟み込み			土地
29	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	〔袋〕(「在中道并田畑井路道幅杭帳式冊・右帳面番附引合絵図壹枚入 摂州西成郡難波村」)	〔近世後期〕.-.-	—	—	原	袋	1点	35.5×23.5	破損・虫損小	29の袋に29-1～3を収納		マチなし、括り紐付き。大丸(下村呉服店)の袋か畳紙を再利用	土地
29-1	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	北ノ上・叶田・大浜・西浦・東裏手在中杭帳 上	享保15.3.吉	—	—	写	縦帳	1冊	26.8×20.1		29の袋に29-1～3を収納	(1丁裏貼紙)「此張紙、文化年中頃二いたし候、但、番附見合絵図添」(裏表紙)「池田」	万治3年3月の古帳を元に貞享2年に改めた帳に基き、さらに改めたもの。朱字で1～248の杭番号を表示、杭の位置とこの道井路幅を示す。周囲の土地の表示に貼紙多し。要所に山形印あり	土地
29-2	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	内台・元島・新田・小田井路道杭帳 下	享保15.3.吉	—	—	写	縦帳	1冊	26.9×20.0		29の袋に29-1～3を収納、29-2の表紙に29-2-1を挟み込み	(裏表紙)「池田」	朱字で249～493の杭番号を表示、杭の位置とこの道井路幅を示す。周囲の土地の表示に貼紙多し。要所に山形印あり。防虫用薬包の挟み込み1点あり	土地

29-2-1	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	〔書上〕(南側・北側分田畑につき)	〔近世後期〕.-	—	—	原	切紙	1点	24.6×46.8		29の袋に29-1～3を収納、29-2の表紙に29-2-1・2を挟み込み		620・630番代の地番あり、田畑の面積・請負人名を記す	土地
29-2-2	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	〔書上〕(東西間数につき)	〔近世後期〕.-	—	—	原	切紙	1点	18.2×51.5		29の袋に29-1～3を収納、29-2の表紙に29-2-1・2を挟み込み		井路道際の田畑についてのものか	土地
29-3	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	〔杭帳式冊番附引合絵図〕	〔近世後期〕.-	—	—	原	絵図(多色)・袋入り	1枚	60.9×101.2	虫損小、袋糊外れ	29の袋に29-1～3を収納	(袋表書)「享保十五庚戌年三月吉……番附引合絵図入 池田氏」	難波村内の正確な絵図で、杭の位置を番号で示す。1番は南辺中央、鼬川筋井路から始まる	土地
30	摂津国西成郡下難波村鍋釜家文書	〔午御年貢銀取集帳 北・山之町〕	弘化3.9.-	—	—	原	縦帳	1冊	23.0×16.9	表紙破損・落書き中、シミ・虫損小			難波村北之町・山之町の年貢・村小入用・村借済方銀。合計高409石7斗4合、銀35貫90匁5分4厘	貢租